

## 4. 8 切削油装置

### ①. 切削油タンク

切削油タンクはベースの内部にあります。ベース右側の蓋を取り外します。タンクを半分程度引き出して、そこから直接入れて下さい。切削油ポンプから出ている吸込用ホースが、十分に切削液中にある事を確認してからタンクをベース内部へ押し込み、ベースの蓋をして下さい。

切削油タンク容量は、15Lです。

### ②. 切削油ポンプ

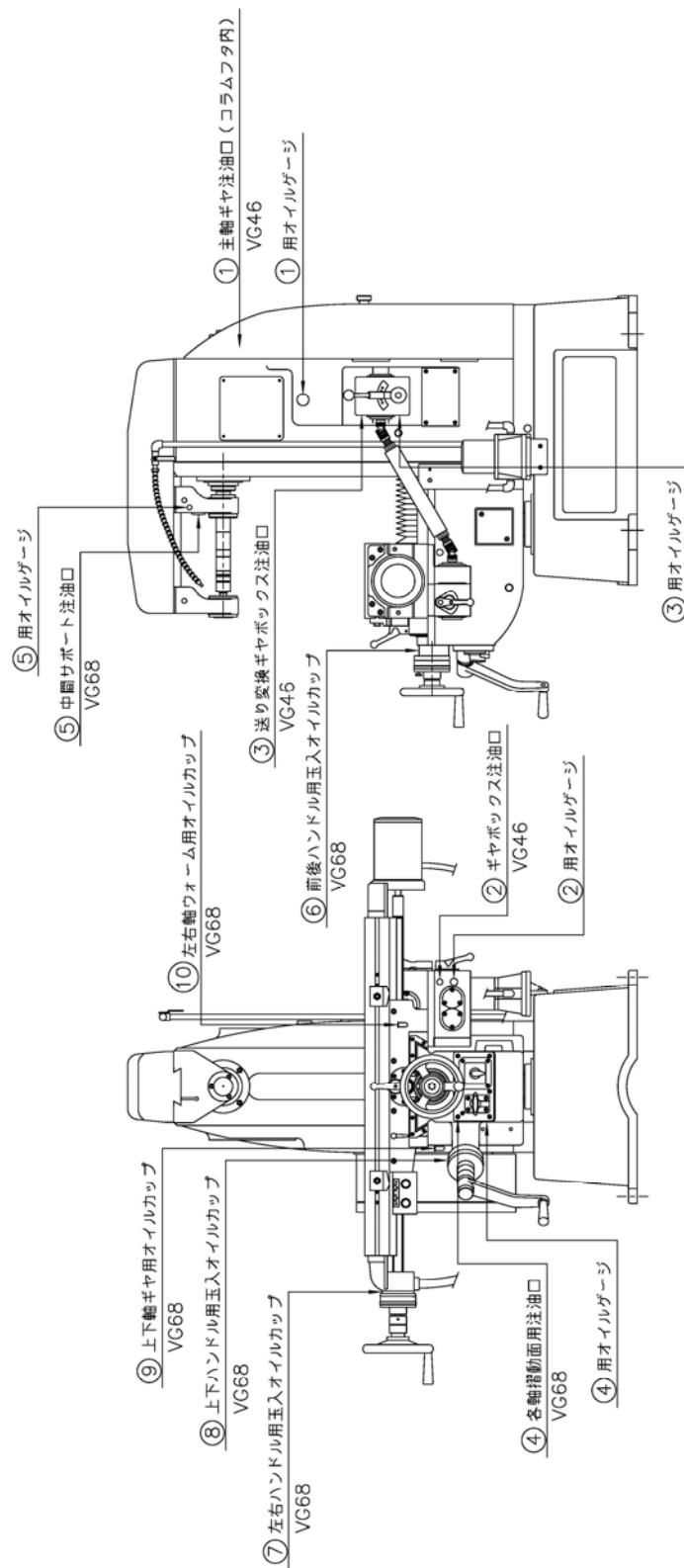
◎機械本体左側の電気ボックスの扉に付いている「切削油ポンプ押しボタンスイッチ」の「ON」を押すと切削油ポンプが作動します。停止の場合は、「OFF」を押して下さい。

◎切削油の吐き出し量は、ノズルに付いているバルブにて行います。

注)「切削油ポンプ押しボタンスイッチ」を「ON」にしても、切削油が出てこない場合には、呼び水をして下さい。切削油ノズル口から十分に切削油を注入した後、再びスイッチを「ON」にして下さい。

## 5. 保守・調整

### 5. 1 給油箇所



## 5. 2 注油一覧表

### 主軸ギヤ

注油方法	容量	注油・交換時期	推奨油	
コラム後面上部にあるOIL注油口より注油して下さい。 オイルゲージで油量を確認して下さい。	4.5リットル	1回/1年(交換) コラム後面にあるドレンボルトを外してオイルを抜いて下さい。	スーパーマルパス 46 DTE25 テラスオイル 46 スーパーハイテック 46 ハイテックラックス 46	エネオス モービル 昭和シェル 出光 共石

### ギヤボックス

注油方法	容量	注油・交換時期	推奨油	
ギヤボックス手前上部にある注油口のキャップを外して、その穴から注油して下さい。 オイルゲージで油量を確認して下さい。	0.5リットル	1回/1年(交換) ギヤボックス下にあるドレンボルトを外してオイルを抜いて下さい。	スーパーマルパス 46 DTE25 テラスオイル 46 スーパーハイテック 46 ハイテックラックス 46	エネオス モービル 昭和シェル 出光 共石

### 送り変換ギヤボックス

注油方法	容量	注油・交換時期	推奨油	
ギヤボックス手前上部にある注油口のキャップを外して、その穴から注油して下さい。 オイルゲージで油量を確認して下さい。	0.27リットル	1回/1年(交換) ギヤボックス下にあるドレンボルトを外してオイルを抜いて下さい。	スーパーマルパス 46 DTE25 テラスオイル 46 スーパーハイテック 46 ハイテックラックス 46	エネオス モービル 昭和シェル 出光 共石

左右、前後、上下摺動面

注油方法	容量	注油・交換時期	推奨油	
ニー前面にあるテーパプラグを外して、その穴から注油して下さい。 ニー左側面にあるオイルゲージで油量を確認して下さい。	適宜	4回／1日（注油） 強制注油ポンプを1回の注油作業で3～4回動かして下さい。	エニウェイ SF68 バクタロイルNo.2 トナオイル T68 マルチウェイ 68C スライダス 68	エネオス モービル 昭和シェル 出光 共石

各オイルカップ・玉入りオイルカップ

注油方法	容量	注油・交換時期	推奨油	
各々のオイルカップに適量注油して下さい。	適宜	4回／1日（注油）	エニウェイ SF68 バクタロイルNo.2 トナオイル T68 マルチウェイ 68C スライダス 68	エネオス モービル 昭和シェル 出光 共石